



千葉純子 | 平井茉莉 | 大島路子 | 海野幹雄 | 川井綾子
| ヴァイオリン | | ヴァイオリン | | ヴィオラ | | チェロ | | ピアノ |

チェンバー・ソロイスト KANAGAWA 2013

みなとみらい室内楽の夕べ Vol.2

ボッケリーニ: 弦楽三重奏曲 二長調 作品14-4
ショスタコーヴィチ: ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 作品67
シューマン: ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44

2013.1.29 [火]

| 開演19:00 (開場18:30) |

横浜みなとみらいホール小ホール

| 入場料金 | 全自由席 3,500円 | お問い合わせ | **アウローラ・クラシカル 044-819-5868**

マネジメント: アウローラ・クラシカル 協力: デュオジャパン 後援: 神奈川新聞社 チケット前売り所: チケットぴあ 他





JUNKO CHIBA
violin



MARI HIRAI
violin



MICHIKO OSHIMA
viola



MIKIO UNNO
cello



AYAKO KAWAI
piano

千葉純子 | ヴァイオリン |

桐朋学園高校、大学を経てジュリアード音楽院に奨学生として留学。在学中にニューヨーク・アーティストインターナショナルコンペティションで優勝、カーネギーリサイタルホールでニューヨークデビュー。ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール入賞、タイペイ国際音楽コンクール最高位、イタリアのキジアーナ音楽院にて名誉ディプロマを受賞、大垣音楽祭で最優秀新人賞受賞、また明治安田生命クオリティオブライフ文化財団助成奨学生となる。これまでにバイヤール室内管弦楽団、ブラハ放送交響楽団、ブラハ室内管弦楽団、ドイツ・パッサワリステン、ウィーン・ヴィルトゥオーゾ、タイペイ交響楽団などと共演。またヨーロッパ各地でリサイタルを開く。NHK-FM、BS放送などにも出演。CDは、カメラータ・トウキョウより「レスピーギ：ヴァイオリン・ソナタ」、「シューマン：ヴァイオリン・ソナタ」、アウローラ・クラシカルより「メンデルスゾーン：ヴァイオリン・ソナタ」、「モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲全集I」、「テンポ・ディ・メヌエット〜ヴァイオリン名曲集」、またビクターより「ヴァイオリン名曲の花束」をリリース。現在、ソロ、室内楽のほか、紀尾井シンフォニエッタ東京、ヴィルトゥオーゾ横浜のメンバーとして、また主要オーケストラのゲストコンサートマスターを務めるなど、幅広く活躍している。山梨学院大学附属小学校特別講師、フェリス女学院大学音楽学部、洗足学園音楽大学及び附属音楽教室講師。

平井茉莉 | ヴァイオリン |

4歳よりヴァイオリンを始める。

桐朋学園大学卒業、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。

2006年〜2010年、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭(ドイツ)オーケストラ・アカデミーのメンバーとしてヨーロッパ各地、ブラジル、ロシア、アメリカなどでクリストフ・エッセンバッハ等の指揮で演奏。

これまでにオレグ・クリサ、水野佐知香、千葉純子、瀬戸瑠子、藤原浜雄の各氏に師事。

2010年、神奈川フィルハーモニー管弦楽団に入団。

大島路子 | ヴィオラ |

桐朋学園大学を卒業後、イーストマン音楽院にてパフォーマンス・サーティファイケイトを受賞。ニューヨークのカサット弦楽四重奏団のメンバーとして、1991年から2シーズンの間イェール大学にて東京クァルテットの助手をつとめたのち97-99年にはNY州立大学バッファロー校にてベートーヴェンクァルテット演奏を担当。また、アメリカの現代作品の録音に携わり、17枚のCDがナクソス、アルパニー、CRIなどよりリリースされている。現在は東京に拠点を移し室内楽を中心に活動。東京と長野で、アマチュア奏者を対象とした室内楽ワークショップを企画。被災地、および地元川崎での教育、アウトリーチ活動にも力を入れている。カントウス・クァルテット、ヴィルトゥオーゾ横浜のメンバー。

海野幹雄 | チェロ |

音楽一家に生まれ(父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト海野ユキ恵)、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了。その後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。これまでに、第20回霧島国際音楽祭特別奨励賞、第14回川崎市音楽賞コンクール最優秀賞、第7回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション入選、第12回全日本ソリストコンテストグランプリ等、数々の賞を受賞。在学中よりNHK交響楽団にエキストラ奏者として度々参加。東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団等に首席チェロ奏者として客演している。ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラや紀尾井シンフォニエッタ東京等にも度々参加。2008年、日本演奏連盟主催により東京文化会館にてデビューリサイタルを行う。2009年には東急ケーブルテレビ「イツコム」に於いて3度目となるテレビリサイタルを開催。また同年より毎年、銀座王子ホールにてリサイタルを開催し、好評を得ている。2009年5月より月一回のペースで「Salon de violoncello」と題し、横浜市イギリス館においてサロンコンサートシリーズを行い、2012年7月現在既に30回を数え、好評を得ている。また(財)地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)」登録アーティストとしても活躍の場を広げ、指揮・編曲・出版の分野でも活動、現代音楽の演奏にも定評がある。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加した。これまでにチェロを倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子、ルートヴィヒ・クヴァントの各氏に師事。トウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ、東京フィロスケアルテット、室内オーケストラARCUS(アルクス)、アンサンブルデュナミスメンバー、NPO法人「ハマのJACK」理事。2012年10月には、1stアルバム「海野幹雄 plays Schumann」をリリース。

川井綾子 | ピアノ |

4歳よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を卒業後、渡仏。

パリ・エコールノルマル音楽院の最高演奏家課程を首席で卒業。第40回全日本学生音楽コンクール(毎日新聞社主催)高校の部全国第1位、日本放送協会賞を受賞。サレルノ(イタリア)、マリア・カナルス(スペイン)、カントゥー(イタリア)などの国際ピアノコンクールで最高位入賞、エリザベート王妃国際ピアノコンクール(ベルギー)セミファイナリスト。

パリ・ショパン協会主催「フェスティバル・ショパン」や「ヴァル・ディゼール音楽祭」など、フランス、イタリア、ベルギー、ポルトガルでもリサイタル、コンチエルトを行う。

日本でも、新星日本交響楽団、九州交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。自治省の外部団体、(財)地域創造の主催する「公共ホール活性化事業」やスタインウェイ・ジャパンによる「Young Virtuoso Series」の登録アーティスト。園田高弘推薦の「旬のピアニストシリーズ」の第1回演奏者、横浜市招待国際ピアノ演奏会、NHK-FM「名曲リサイタル」、ショパン協会例会リサイタルにも出演。CD「Fantasy」、「ウィーンをめぐる物語」はレコード芸術誌において共に準特選を得る。現在 フェリス女学院大学音楽学部、愛知県立芸術大学講師。